

一定の規模以上の土地の形質の変更届出書

〇〇年 〇月 〇〇日

川崎市長 殿

届出者は土地の形質の変更をしようとする者です。通常、発注者又は開発事業者が該当します。

川崎市〇〇区〇〇町〇〇丁目〇-〇

届出者 〇〇工業株式会社  
代表取締役社長 〇〇 〇〇

該当しないものには取り消し線を引いてください。

第3条第7項  
第4条第1項

土壤汚染対策法の規定により、一定の規模以上の土地の形質の変更について、次のとおり届け出ます。

土地の形質の変更を行う範囲の地番を全て列記してください。

土地の形質の変更の対象となる土地の所在地	(地番) 川崎市〇〇区〇〇字〇〇番〇ほか5筆の一部 (住居表示) 川崎市〇〇区〇〇町〇丁目〇-〇	
土地の形質の変更の場所	別紙〇のとおり	
土地の形質の変更の対象となる土地の面積及び当該土地の形質の変更に係る部分の深さ	〇〇m <sup>2</sup> (掘削範囲 〇〇m <sup>2</sup> 、盛土範囲 〇〇m <sup>2</sup> ) 最大掘削深度 〇m 詳細は別紙〇のとおり	
土地の形質の変更の着手予定日	〇〇年〇月〇〇日	
法第3条第1項のただし書の確認を受けた土地において法第3条第7項の規定による土地の形質の変更をする場合	工場又は事業場の名称	届出日から30日以降の日付を記載してください。
	工場又は事業場の敷地であった土地の所在地	
現に有害物質使用特定施設等が設置されている工場又は事業場の敷地において法第4条第1項の規定による土地の形質の変更をする場合	有害物質使用特定施設が設置されている工場又は事業場の名称	〇〇工業株式会社 川崎事業所
	有害物質使用特定施設の種類	71の2 イ 洗浄施設
	有害物質使用特定施設の設置場所	別紙〇のとおり
	特定有害物質の種類	ベンゼン

別紙には、平面図等に掘削範囲、盛土範囲を区別して示し、それぞれの面積と合計面積を記載してください。また、掘削範囲については、平面図等に掘削深度を記載してください。

水質汚濁防止法施行令第1条 別表第1の施設番号 名称

有害物質使用特定施設が設置されている事業場にて、900㎡以上の土地の形質の変更を行う場合は記載してください。  
なお、該当しない場合は斜線を引いてください。

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。